

選挙戦真っ最中です！

2021年10月23日

子どもたちに核のゴミのない寿都を！ 町民の会

10月21日（木）に告示された寿都町長選挙、
寿都町議会議員補欠選挙の真っ最中です。

21日の届け出は、町長選も町議選も朝イチで両
候補が届け出たため、ともに抽選となりましたが、
越前谷由樹（えちぜんやよしき）さんも吉野卓寿
（よしのたくとし）さんも1番を引き、幸先の良
いスタートとなりました。

折からの雨のなかでの出陣となりましたが、越
前谷さんも、吉野さんも必死に訴えました。住民
の皆さんの反応はすこぶる良かったです。夜には、
雨が雪に変わり、2センチほど積もるなか、クルマ
を四駆にして遊説しました。

22日（金）は、越前谷さんの古くからの友人で
ある衆議院議員、逢坂誠二さんが応援に駆けつけ
てくださいました。越前谷さんは寿都町役場、逢
坂さんはニセコ町役場の職員として、ともに後志
のために働いた間柄です。この日は、二人そろっ
て、核のゴミのない寿都を、と声を大にしました。

吉野さんは31歳の若さを前面に、若者世代の
声を町政に反映させますと張り切っています。さ
すが元野球部。フットワークも軽やかにスーツ姿
で走り回っています。ともに戦っているお年寄り
たちは、腰が痛いと言きながら、こんな元気な若
手こそが、これからの寿都に必要なんだと感じて
います。

期日前投票で二人に入れたよ、という声もすで
にいただいています。たくさんのご声援ありがと
うございます。

天気もよくなってきました。あと二日、町内を
お騒がせします。投開票日は26日（火）です。皆
さん、よろしく願いいたします！





越前谷ファンの子どもたち。越前谷さんのクルマを見ると、追いかけて、演説を聞いているそうです。



本庄敬さん作の越前谷さんの似顔絵。そっくりです！

31歳の吉野さん。軽快に走り回っています。若い彼の言葉に涙している方もいらっしゃいました。

- よしの たくとし
- は、現在三十一歳。若手世代の目線で、愛する生まれ故郷の為、町民の皆さまとともに、新たな町づくりにチャレンジします。
- 一、人権配慮を第一に
- 一、寿都の自然環境を守ります
- 一、核のゴミに反対します
- 一、地域経済を活性化させます
- 一、町の情報公開を進めます
- 一、子育てしやすい町を実現します。
- 一、町内の地域格差の解消に努めます。



雪のなかを走る選挙カー。
運転手も大変です。



「すつつの子どもたちに核のゴミは必要でしょうか？」
町民に問いかけるポスターを道の駅のそばに掲示しました。



あなたは、
すつつの子どもたちに
何を残したいですか？

今のままの、すつつを。
のぞく。まもる。あゆむ。
子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会